

教育目標及びアドミッションポリシー

芸術学部 音楽学科

教育目標

1. 西洋音楽に関わる演奏・創作・教育・研究の多様な分野において、北海道ひいては我が国の音楽文化の発展を担う人材を育成する。
2. 演奏技能教育のみならず専門教養教育を重視し、音楽文化の普遍的価値に対する深い造詣をもった音楽家、教育者、研究者などを育成する。

アドミッション・ポリシー

1 大学教育を通じて発展・向上させる能力

芸術学部音楽学科では、北海道における4年制の高等教育研究機関として、創作・教育・研究・応用に関わる幅広い学びの分野を設け、将来は、音楽を通して幅広く社会貢献できる人材の育成をめざしています。そのために本学科では、西洋音楽の伝統を通して培われた専門的な技術と知識を修得するとともに、さまざまな合奏・アンサンブル・集団セッションや美術学科との共同制作を通して、創造的なコミュニケーション能力と協働性を発展させます。さらに、これらの知識と技術が生きた経験に結びつくように、外部での発表や実習の機会を通して専門的な能力を活用し、さまざまなニーズに応じて社会に貢献できる能力を向上させます。

2 入学者に求める能力

【知識・技能】

- ・レベルの高低やジャンルの別を問わず、音楽活動に必要な基礎的な知識と技術を有していること。
- ・音楽を通じた社会貢献の意義を理解するために、高等学校での幅広い学習内容を習得していること。

【思考力・判断力・表現力】

- ・現代の社会や文化のなかで音楽が果たすべき役割や意義について関心をもち、自分自身が果たすことのできる課題を考え、演奏・創作・発表等の方法で表現できること。

【主体性・多様性・協働性】

- ・合奏・合唱等の音楽の団体活動やボランティア活動の経験を有し、多様な価値観や視点をもつ人々との協働による音楽活動の意義を理解し、積極的に参加する意欲を有していること。

3 入学者選抜ごとの要件

本学科では、多様な価値観や経験をもつ学生を幅広く選抜するために、次のような選抜試験で評価します。

【総合型選抜】

音楽に取り組んできた時間が短く、実技や専門的な知識については課題を十分にこなす準備ができていなくても、音楽そのものに対する強い関心や情熱はもちろん、音楽療法や音楽教育での音楽による人と人との多様なコミュニケーションや、社会での音楽活動を支えるスタッフの仕事などに興味や関心をもち、本学での学修や将来の進路について強い意欲と明確なヴィジョンをもって、入学前教育や入学後の学修に積極的に取り組む学生が対象です。そのために、本学教員との面談を通して自己アピールしてもらい、実技レッスンを通して本学での学びに対する適性を診断します。

【学校推薦型選抜（指定校／公募）】

本学科の掲げる教育目標やカリキュラムの特徴を理解・共感し、意欲的に学修する学生が対象です。そのために、入学後の学修に必要な基礎的な実技と知識の能力を身に付けていることが求められます。また口頭試問と作文では、出願書類に基づいて、高校での学業成績や勉強態度、また音楽に関わる部活動や学外での活動実績を評価するほか、本学での学びへの意欲や目的意識を強く有しているかどうか評価します。

【一般選抜】

すでに入学後の学修に必要な基礎的な実技と知識の能力を十分に身に付けており、入学後は、将来の目標に向かって自分自身の可能性を積極的に追究していくことを目指す学生が対象です。そのために、実技課題や楽典等による専門的な技能や知識を問う科目を設けています。また、小論文および作文によって、与えられた課題について論理的に判断し、自分の考えを明確に主張できる能力が求められます。

芸術学部 美術学科

教育目標

1. 美術やデザインに関わる創作・教育・研究の各領域における多様な分野において、北海道ひいては我が国の芸術、文化の発展に寄与貢献する人材を育成する。
2. 技術のみならず知識や教養を重視し、芸術・文化の普遍的価値に対する深い造詣をもった美術家、デザイナー、教育者、研究者らを育成する。

アドミッション・ポリシー

1 大学教育を通じて発展・向上させる能力

芸術学部美術学科では、ファインアートやデザイン・メディア表現に関わる創作・教育・研究の各領域における分野において、北海道ひいては我が国の芸術・文化に寄与貢献できる人材の育成をめざしています。本学科ではとりわけ美術の専門教育を通し、手仕事の確かさを尊重し、作品が完成に至るまでの忍耐力や技術を磨き、表現の礎を築きます。デザイン・メディア系列の授業では時代趨勢に敏感であり、独自の美意識とオリジナリティを発展、向上させていく能力を養います。また、他学科との共同制作を通し、公共性と協調性を持ちながら課題を解決していく能力など、卒業後の社会で求められるさまざまな状況に対応できる才能を育みます。

2 入学者に求める能力

【知識・技能】

- ・創造性豊かな芸術活動や社会貢献を果たすための要素として、高等学校での幅広い学習内容を習得していること。
- ・国内外の芸術や文化に関する知識や関心があり、同時に美術のみならず、現代社会に目を向ける幅広い視野を有していること。

【思考力・判断力・表現力】

- ・たゆまなく変化し続ける美術やデザインの役割について考え、適宜判断し、その中で自身が果たすべき役割を考え、的確に表現できること。

【主体性・多様性・協働性】

- ・異なった文化に寛容で、さまざまな価値観・時代感覚を受け入れる柔軟な感性を有していること。
- ・他者とのコミュニケーションを尊び、公共性と協調性を持ちながら課題を解決していくことができること。

3 入学者選抜ごとの要件

本学科での修学に必要な上記の能力を確認するために、以下の選抜方法で評価します。

【総合型選抜】

美術の経験が少ない、あるいは無い場合でも、高等学校における諸活動の実績等を「自己表現」を通じて多面的・総合的に評価し、本学での学びへの関心・意欲の高い者を診断します。自己表現とは、学内外で活動した記録をまとめたポートフォリオ等を面接官の前でプレゼンテーションすることを言います。自己表現をもとに入学後の計画や将来の進路について面接質問を行います。また、出願前にオープンキャンパスでの体験授業を受講してもらい、本学での学びに対する適性を診断します。

【学校推薦型選抜（指定校／公募）】

調査書・推薦書、志望理由書を通して、高校での学業成績や学習態度、美術に関わる学習や活動実績を評価します。推薦型選抜では美術・デザイン・メディア系列での素養が認められることが前提となり、指定校では面接、公募では提出作品と面接を課します。提出作品は基礎力と独自性を評価し、面接では質疑応答を通じて、本学科での創作意欲や抱負と総合的な思考力・表現力を主に評価します。

【一般選抜】

<一般選抜>

実技試験と国語（大学入学共通テスト）を課します。入学後の修学に必要な日本語能力を国語に求め、実技では美術全般を学ぶ上で必要な「観察力・構成力・表現力」の基礎が身についているかを評価します。完成されたテクニックの総体をみるのではなく、受験生が出題に対し、自らの判断と思考によって新たな挑戦をしているか、発見への努力をしているか、という点を評価します。

<自己推薦型選抜>

面接試験に加え、提出作品または小論文のいずれか1つを選択する選抜方式です。小論文では一般教養・読解力・論理的思考力・文章表現力が身についているかを評価します。一方、提出作品では基礎力や表現力と共に独自性を評価します。

社会学部 地域社会学科

教育目標

1. 地域社会の内発的な発展を担う人材を育成する。
2. 民間部門及び公共部門において、地域発展の中核を担うための行動力と実践力を備えた人材を育成する。
3. 「地域を愛し、地域を学び、地域を支える」という意識を基本に、キャリア教育を内包した実践的な教育を行う。

アドミッション・ポリシー

1 大学教育を通じて発展・向上させる能力

社会学部地域社会学科では、地域社会の内発的な発展を担う人材を育成することをめざしています。そのために、本学科では、社会学の諸分野における専門的知識を修得するとともに、地域社会への参加および調査を中心とした学びを通じて、主体的に課題を発見していく能力、課題解決に向けて貢献する姿勢、多様な人びとと協働して目的達成に取り組むマネジメント能力などの能力や資質を発展・向上させます。また、人間関係や社会のしくみへの洞察力、専門的知識をニーズに応じて活用していける応用力、コミュニケーション能力や社会性など、卒業後の社会で求められる汎用的な能力を向上させます。

2 入学者に求める能力

【知識・技能】

- ・高等学校での幅広い学習内容を習得し、一定レベルの基礎的な知識と技能を備えていること。
- ・特に、日本語による基本的な文章を作成する技能を身につけていること。

【思考力・判断力・表現力】

- ・高等学校での学習を通して、科学的、論理的な思考力の基礎を身につけていること。
- ・社会への参加や調査の成果を共有する上での、一定レベルの言語表現能力を備えていること。

【主体性・多様性・協働性】

- ・地域社会の課題解決や地域社会への貢献に向けた積極的な態度を備え、地域社会について継続して学ぼうとする強い意志を持っていること。
- ・多様な視点や価値観を受け入れ、多様な人びとと協働していこうとする姿勢を備えていること。

3 入学者選抜ごとの要件

本学科での修学に必要な上記の能力を確認するために以下の選抜方法で評価します。

【総合型選抜】

面談に基づき、本学科での学修に取り組む意欲や必要となる基礎的学力をもった学生を求めます。出願の際に社会課題発見レポートを提出してもらい、面談では地域社会の課題発見と課題解決に求められる自発性、協調性、問題意識、課題準備に取り組む姿勢と学習への意欲や抱負を評価します。合わせて高校での学業成績も評価の対象とします。

【学校推薦型選抜（指定校／公募）】

調査書・推薦書、志望理由書を通して、高校での学業成績や勉学態度、地域に関わる学習や活動実績を評価します。小論文試験または作文試験では、社会科学を学ぶために求められる読解力や論理的な文章を作成する技能や表現力をはかります。面接・口頭試問では質疑応答を通して、本学科での学習意欲や抱負と総合的な思考力・表現力を評価します。

【一般選抜】

学力試験または大学入学共通テストの成績に基づき、入学後の学習に必要な基礎的な学力を確認します。また、出願時に提出された調査書を合否判定に活用します。

【自己推薦型選抜】

出願時に提出された調査書・自己推薦書を通して、高校での学習や活動実績ならびに基本的な文章作成能力等を評価します。また、面接では質疑応答を通して本学科の教育目標とアドミッションポリシーの理解度および入学後の学習意欲や抱負など総合的な思考力も評価します。

短期大学部保育科

教育目標

札幌大谷大学短期大学部保育科は、建学の精神である「生き切れない命は一つもない」という理念により、一人も取りこぼさない教育、選別をしない教育、裁かない教育を行い、幼児教育・保育に関する専門的知識と技術を修得し、得意分野を持ち、実践力を身につけた感性豊かな保育者の養成を目指します。下記の能力を身につけて所定の単位を修得した場合に短期大学士を授与します。

アドミッション・ポリシー

1 大学教育を通じて発展・向上させる能力

札幌大谷大学短期大学部保育科では、幼児教育・保育に関する理論と実践のための技術、子どもの成長・発達についての専門的知識を修得した感性豊かな保育者を養成します。その中で特に、各々の関心に基づく得意分野を持ち、学んだことを保育の現場で活かすことのできる実践力を身につけることを重視しています。

2 入学者に求める能力

【知識・技能】

- ・高等学校の幅広い学習内容を習得していること。
- ・保育に関する専門的知識を学ぶための基礎的能力を身につけていること。

【思考力・判断力・表現力】

- ・文章表現のための基礎的な能力を有していること。
- ・自分なりの考えを形成し、他者に伝えるための能力を有していること。
- ・さまざまな方法で自己を表現するスキルを有していること。

【主体性・多様性・協働性】

- ・保育科において学修を継続することに強い意欲を有していること。
- ・保育に関連する社会の問題への関心と、社会に貢献しようという目的意識を有していること。

3 入学者選抜ごとの要件

保育科での修学に必要な上記の能力を確認するために以下の選抜方法で評価します。

【総合型選抜】

高等学校の幅広い学習内容を習得していることに加え、保育に対する意欲や関心を抱き、現代社会の多様な問題に向けて取り組む意識をもち、本学での学修に意欲を持っていること。また、保育に留まらず、多様な保育に関する文化的背景や歴史に関心をもち、幅広い経験を学びたい姿勢を有しているかを評価します。多様な人とのコミュニケーション力、入学後の将来計画、進路についても面接を通して評価します。特に子どもに関することを学びたいという気持ちを持っている学生が対象です。

【学校推薦型選抜（指定校／公募）】

高等学校の幅広い学習内容を習得していることに加え、文章を読んで考え、表現する基礎的能力を有していることや、歌唱、絵画、器楽などによる、自己表現のスキルを有していることを求めます。また、保育に関連する社会の問題への関心と保育に関する分野で社会に貢献しようという目的意識、保育科において学修を継続することへの強い意欲を有しているかどうかを評価します。高等学校での学習や課外活動等の実績も評価の対象とします。

【一般選抜】

高等学校の幅広い学習内容を習得していること、中でも、国語・外国語・社会・理科などの教科の学習を通して、保育に関する専門的知識を学ぶための基礎的能力を身につけ、さらに自分なりの考えを形成し、それを他者に伝えるための表現能力を有していることを求めます。また、保育に関連する社会の問題への関心と保育に関する分野で社会に貢献しようという目的意識、保育科において学修を継続することへの強い意欲を有しているかどうかを評価します。

入学者選抜日程

芸術学部 音楽学科

	総合型選抜	学校推薦型選抜			特別選抜	一般選抜	大学入学共通テスト利用選抜	一般選抜	大学入学共通テスト利用選抜
		指定校制	大谷系列校	公募制		I 期		II 期	
		掲載ページ	24P	31P		26P	38P	33P	36P
出願期間(必着)	①9月14日(水)～9月21日(水) ②11月1日(火)～11月7日(月) ③11月28日(月)～12月2日(金) ④1月11日(水)～1月17日(火) ⑤3月8日(水)～3月14日(火)	11月1日(火)～11月7日(月)				1月18日(水)～2月1日(水)		2月13日(月)～2月24日(金)	
試験日(対面受験)	①10月2日(日) ②11月20日(日) ③12月11日(日)	11月19日(土)			11月19日(土)・20日(日)	2月11日(土)・12日(日)	2月12日(金)面接 (個別の学力検査なし)	3月7日(火)・8日(水)	3月8日(水)面接 (個別の学力検査なし)
試験日(オンライン等受験)	④1月29日(日) ⑤3月17日(金)				11月20日(日)	2月12日(日)		3月8日(水)	
合格発表	①11月1日(火) ②11月29日(火) ③12月27日(火) ④2月21日(火) ⑤3月23日(木)	12月2日(金)				2月21日(火)		3月14日(火)	
入学手続締切(必着)	①②1月19日(木) ③3月9日(木) ④3月22日(水) ⑤3月29日(水)	1月19日(木)				3月9日(木)		3月22日(水)	

音楽学科	特待生試験
申込期間(必着)	1月18日(水)～2月1日(水)
試験日	2月11日(土)・12日(日)
合格発表	2月21日(火)

芸術学部 美術学科

	総合型選抜	学校推薦型選抜			特別選抜	一般選抜	大学入学共通テスト利用選抜	一般選抜	大学入学共通テスト利用選抜	自己推薦型選抜
		指定校制	大谷系列校	公募制		I 期		II 期		
		掲載ページ	78P	84P		80P	92P	86P	88P	
出願期間(必着)	①9月14日(水)～9月21日(水) ②11月28日(月)～12月2日(金)	11月1日(月)～11月7日(月)				1月18日(水)～2月1日(水)		2月13日(月)～2月24日(金)		3月8日(水)～3月14日(火)
試験日(対面受験)	①10月2日(日) ②12月11日(日)	11月19日(土)		11月20日(日)	11月19日(土)	2月12日(日)	個別の学力検査なし	3月7日(火)	個別の学力検査なし	3月17日(金)
試験日(オンライン等受験)										
合格発表	①11月1日(火) ②12月27日(火)	12月2日(金)				2月21日(火)		3月14日(火)		3月23日(木)
入学手続締切(必着)	①1月19日(木) ②3月9日(木)	1月19日(木)				3月9日(木)		3月22日(水)		3月29日(水)

美術学科	特待生試験
申込期間(必着)	1月18日(水)～2月1日(水)
試験日	2月12日(日)
合格発表	2月21日(火)

社会学部 地域社会学科

	総合型 選抜	学校推薦型選抜				特別 選抜	一般 選抜	大学入学 共通テスト 利用選抜	一般 選抜	大学入学 共通テスト 利用選抜	大学入学 共通テスト 利用選抜	自己推薦型 選抜
		指定校制	大谷 系列校	公募制			I 期		II 期		III 期	
掲載ページ	99P	101P	109P	103P	105P	117P	111P	113P	111P	113P		115P
出願期間 (必着)	①9月14日(水) ～9月21日(水) ②11月28日(月) ～12月2日(金)	11月1日(火)～11月7日(月)					1月18日(水)～ 2月1日(水)		2月13日(月)～ 2月24日(金)		3月8日(水) ～3月14日 (火)	3月8日(水) ～3月14日 (火)
試験日 (対面受験)	①10月2日(日)	11月19日(土)	11月20日(日)			2月12日 (日)	個別の学力 検査なし	3月7日 (火)	個別の学力 検査なし	個別の学力 検査なし	3月17日 (金)	
試験日 (オンライン等受験)	②12月11日(日)					—		—				
合格発表	①11月1日(火) ②12月27日(火)	12月2日(金)				2月21日(火)		3月14日(火)		3月23日 (木)	3月23日 (木)	
入学手続締切 (必着)	①1月19日(木) ②3月9日(木)	1月19日(木)				3月9日(木)		3月22日(水)		3月29日 (水)	3月29日 (水)	
地域社会学科		特待生試験				注意事項						
申込期間(必着)		1月18日(水)～2月1日(水)										
試験日(一次)		個別の学力検査なし				※令和5(2023)年度大学入学共通テストを必ず 受験してください。						
一次結果発表		2月21日(火)										
試験日(二次)		3月7日(火)										
二次結果発表		3月14日(火)										

※ 公募制(地域枠)＝公募制(地域学習・地域活動枠)

短期大学部 保育科

	総合型 選抜	学校推薦型選抜			特別 選抜	一般 選抜	大学入学 共通テスト 利用選抜	一般 選抜	大学入学 共通テスト 利用選抜	大学入学 共通テスト 利用選抜	
		指定校制	大谷 系列校	公募制		I 期		II 期		III 期	
掲載ページ	122P	125P	132P	127P	138P	134P	136P	134P	136P		
出願期間 (必着)	①9月14日(水) ～9月21日(水) ②11月28日(月) ～12月2日(金)	11月1日(火)～11月7日(月)				1月18日(水)～ 2月1日(水)		2月13日(月)～ 2月24日(金)		3月8日(水) ～3月14日 (火)	
試験日 (対面受験)	①10月2日(日)	11月19日(土)	11月20日(日)			2月12日 (日)	個別の学力 検査なし	3月7日 (火)	個別の学力 検査なし	個別の学力 検査なし	
試験日 (オンライン等受験)	②12月11日(日)					—		—			
合格発表	①11月1日(火) ②12月27日(火)	12月2日(金)				2月21日(火)		3月14日(火)		3月23日 (木)	
入学手続締切 (必着)	①1月19日(木) ②3月9日(木)	1月19日(木)				3月9日(木)		3月22日(水)		3月29日 (水)	
保育科		特待生試験									
申込期間(必着)		1月18日(水)～2月1日(水)									
試験日(一次)		2月12日(日)									
一次結果発表		2月21日(火)									
試験日(二次)		3月7日(火)									
二次結果発表		3月14日(火)									

出願書類一覧

○は必須 △は該当者のみ。特別選抜の詳細は、入学者選抜区分のページをご覧ください。

芸術学部 音楽学科

区分／書類		受験方法	封筒	志願票	調査書	志望理由書	推薦書	受験曲票	指導者調査書	伴奏譜	提出作品	演奏動画	大学入学共通テスト成績請求票	健康診断書	
総合型選抜		対面	※市販の角2封筒を各自準備 ※所定様式「封筒貼付用宛名ラベル」貼付	○	○	○		△	○	△	△			△	
		オンライン等		○	○	○		○	○		△	△			△
学校推薦型選抜	指定校	対面		○	○	○	○	△	○	△	△				△
		オンライン等		○	○	○	○	△	○		△	△			△
	公募制	対面		○	○	○	○	△	○	△	△				△
		オンライン等		○	○	○	○	△	○		△	△			△
	大谷系列校	対面		○	○	○	○	△	○	△	△				△
		オンライン等		○	○	○	○	△	○		△	△			△
一般選抜Ⅰ・Ⅱ		対面		○	○			△	○	△	△				△
		オンライン等		○	○			△	○	△	△	△			△
大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ・Ⅱ		—			○					△				○	△

芸術学部 美術学科

区分／書類		受験方法	封筒	志願票	ポートフォリオ	オープンキャンパス受講証	調査書	志望理由書	推薦書	提出作品	自己推薦書	大学入学共通テスト成績請求票	健康診断書	
総合型選抜		対面	※市販の角2封筒を各自準備 ※所定様式「封筒貼付用宛名ラベル」貼付	○	○	○	○						△	
		オンライン等		○	○	○	○							△
学校推薦型選抜	指定校	対面		○			○	○	○					△
		オンライン等		○			○	○	○					△
	公募制	対面		○			○	○	○					△
		オンライン等		○			○	○	○	○				△
	大谷系列校	対面		○			○	○	○					△
		オンライン等		○			○	○	○					△
一般選抜Ⅰ・Ⅱ		対面		○			○						○	△
		オンライン等		○			○						○	△
大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ・Ⅱ		—					○						○	△
自己推薦型選抜		対面		○			○				△	○		△
		オンライン等		○			○				△	○		△

社会学部 地域社会学科

区分／書類	受験方法	封筒	志願票	調査書	志望理由書	社会課題発見レポート	推薦書	作文	課外活動実績表	大学入学共通テスト成績請求票	自己推薦書	健康診断書		
総合型選抜	対面	市販の角2封筒を各自準備 ※所定様式「封筒貼付用宛名ラベル」貼付	○	○	○	○						△		
学校推薦型選抜	指定校		対面	○	○	○		○					△	
			オンライン等	○	○	○		○					△	
	公募制		一般枠	対面	○	○	○		○					△
				オンライン等	○	○	○		○					△
			地域枠	対面	○	○			○	○	○			△
				オンライン等	○	○			○	○	○			△
	大谷系列校		対面	○	○	○		○					△	
			オンライン等	○	○	○		○					△	
一般選抜Ⅰ・Ⅱ	対面		○	○								△		
大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	—		○	○						○		△		
自己推薦型選抜	対面	○	○							○	△			

※ 公募制(地域枠)＝公募制(地域学習・地域活動枠)

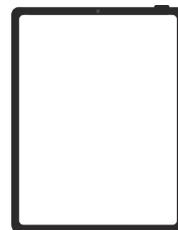
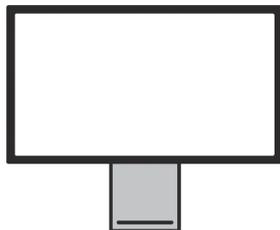
短期大学部 保育科

区分／書類	受験方法	封筒	志願票	調査書	自己申告書	課題探究申込書	志望理由書	推薦書	受験曲票	演奏動画	大学入学共通テスト成績請求票	健康診断書		
総合型選抜	対面	市販の角2封筒を各自準備 ※所定様式「封筒貼付用宛名ラベル」貼付	○	○	○	○						△		
学校推薦型選抜	指定校		対面	○	○			○	○				△	
			オンライン等	○	○			○	○				△	
	公募制		対面	対面	○	○			○	△	△			△
				オンライン等	○	○			○	△	△			△
			大谷系列校	対面	○	○			○	○				△
				オンライン等	○	○			○	○				△
	一般選抜Ⅰ・Ⅱ		対面	○	○								△	
	大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		—	○	○							○	△	

利用手順

①事前準備

インターネット環境をご用意ください。
パソコンだけでなく、
スマートフォンやタブレットからでも
出願できます。



■ 利用環境

Windows…………… Edge最新版, Firefox最新版, Chrome最新版
MacOS …………… Safari最新版, Firefox最新版, Chrome最新版
iOS最新版…………… Safari最新版
Android最新版 …… Chrome最新版 ※Androidに標準装備されているメーカー独自のブラウザには対応していません (おもに地球儀のマークのアプリ)。

■ PDFの閲覧・印刷環境

Adobe Acrobat Reader DC最新版

メールアドレスの準備

ご登録いただくメールアドレスは、サイトログイン時に利用します。受験終了まで変更や削除の可能性がなく、日常的に確認しやすいメールアドレスを登録してください。特に携帯電話のメールアドレスを利用する (パソコンからのメールを受信拒否している) 場合は、[@e-univ.jp] ドメインからのメールを受信できるように、事前に設定してください。

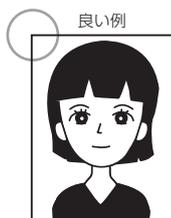
印刷できる環境の確認

志願票 (願書・PDFファイル) を印刷して、郵送することになります。以下のものを準備してください。

- プリンター：A4サイズの普通紙に、カラー (推奨) またはモノクロで印刷できるもの
 - 印刷用紙：白色のOA普通紙でミシン目や模様が入っていないもの
- 自宅にプリンターがない場合は、コンビニエンスストア等のプリントサービスを利用してください。

写真・必要書類の準備

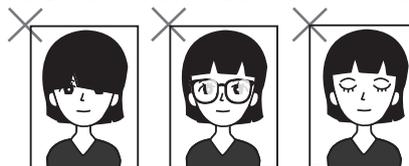
- ファイルサイズが3MB以下であること。
- ファイル形式はJPEG (拡張子「.jpg」「.jpeg」) であること。
※ただし、拡張子だけを変更したものは登録できません。
- ファイル名に指定はありません。
- 必要書類 (調査書、大学入学共通テスト成績請求票等) は発行まで時間を要する場合がありますので、早めに準備し、Web登録前には必ず手元にあるようにしておいてください。



良い例

- 出願3ヶ月以内に撮影したカラー写真 (モノクロは不可)
- 正面・上半身・無帽・無背景
- 試験中にメガネを着用する場合はメガネ着用時のもの
- デジタルカメラ、スマートフォン等で撮影したもの也可 (スナップ写真は受付できません)

次のような写真は、受付できませんので撮り直してください。



- 目が隠れている、前髪または影が目にかかっている
- 被写体が小さい ●ピントが合っていない ●画質が粗い
- 眼鏡が反射している、カラーレンズやサングラスで目が確認できない
- 目を閉じている ●影が大きい ●背景が暗い
- データ容量が極端に小さい (100KB以下) など

封筒の準備

市販の角2型封筒を用意してください。

② 本学ホームページからWeb出願ページへアクセス

本学ホームページ「学科別入試情報」から志望学科の「入試情報」をクリックし、Web出願サイトへアクセス
<https://www.sapporo-otani.ac.jp/admission/>



③ 出願内容のWeb登録

入学者選抜区分、志望学部学科、選択科目、出願者情報などを入力。

※選択できる項目しか表示されないため、入力ミスがほとんどありません。入学検定料等は自動計算されます。

※出願内容を確定したら、続けて入学検定料等のお支払いに進んでください。

④ 入学検定料支払い

コンビニエンスストア、ペイジー (ATM)、クレジットカードのいずれかでお支払いください。

店頭へは「出願登録完了メール」に記載されている「支払う際に必要な番号」をお持ちください。

支払い後、入金が確認できてはじめて出願に必要な志願票と宛名ラベルが印刷できるようになります。

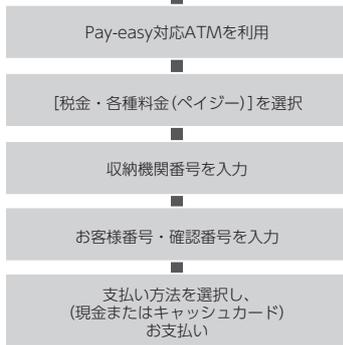
出願期限に間に合うように余裕をもってお支払いください。

※ローソン、ミニストップ、セイコーマートは、入金の確認に2時間程度かかる場合がありますのでご注意ください。

コンビニエンスストア		現金支払い	コンビニ設置のATMは利用できません。コンビニでは現金のみの取扱いとなります。		
 [レジへ]	 [マルチコピー機]	 [Loppi]	 [レジへ]	 [レジへ]	
店員の方へ「インターネット支払い」をする旨を伝え、「払込票番号」を伝えます。発行した「払込票」を渡しても構いません。	[代金支払い]を選択	[各種番号をお持ちの方]を選択	レジで「インターネット支払い」を申し込む	レジで「オンライン決済」を申し込む	
お支払い	[番号入力]を選択	[受付番号(6桁)を入力し、[次へ]ボタンを押す	[受付番号][確認番号]を入力	レジ画面で決済番号を入力	
	[第1番号(5桁)・第2番号(12桁)]を入力	お申込み時に登録した電話番号を入力し「次へ」を押す	内容確認後、レジでお支払い	内容確認後、レジでお支払い	
	端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い	内容確認後、「了解」ボタンを押す			
		端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い			

※支払方法、コンビニは変更になる場合があります。
※店頭端末機の画面デザイン等は予告なく変更される場合があります。

金融機関 ATM(ペイジー) 現金支払い/キャッシュカード



クレジットカード



※カードの名義人は受験生本人でなくとも構いません
※クレジットカードでお支払いの場合、Web出願サイトでの登録と同時に
お支払いが完了します。カード決済後の修正・取消はできませんので申
込を確定する前に内容をよくご確認ください。

※現金取引の場合は、検定料の総額が10万円未満の場合のみ支払いが可能です。
10万円を超える場合は、キャッシュカードを利用してください。

⑤ 志願票と宛名ラベルの印刷

入学検定料お支払い後、登録したメールアドレスに確認メールが届きます。確認メールに記載されたURLから、「Web志願票」「封筒貼付宛名ラベル」をダウンロードし、プリントしてください。

※ご自宅にプリント環境がない場合は、コンビニエンスストア等のプリントサービスをご利用ください。

※志願票を再発行したい場合は、Web出願トップページの[Web志願票の再発行]ボタンから印刷してください。

⑥ 出願書類の郵送

市販の角2型封筒をご用意いただき、出願期間内に「志願票」とその他必要書類一式を入れ、「封筒貼付宛名ラベル」を剥がれないように貼り付け、簡易書留で郵送してください。

※必要書類及び出願期間は志望する入学者選抜のページをご確認ください。

※出願期間内に書類が届かなければ、出願完了となりません。必ず出願期間に間に合うよう提出してください。

出願はWeb出願ページでの登録完了後、入学検定料等を支払い、
出願期間内に必要書類を郵送して完了となります。
登録しただけでは出願は完了していませんので、ご注意ください。

⑦ 受験票をダウンロード

受験票発行期間に下記サイトから受験票をダウンロードして、ご自分の受験番号を確認してください。
対面受験者はプリントアウトしたものを当日お持ちください。



印刷時、利用者の環境によってはPDF閲覧ソフトの準備が必要な場合がありますのでご注意ください。

募集人員

札幌大谷大学

学部・学科	入学定員	入試制度								
		総合型選抜	学校推薦型選抜			一般選抜		大学入学共通テスト利用選抜※1		特別選抜※2
			指定校制	公募制	大谷系列校	I期	II期	I期	II期	
芸術学部 音楽学科	60名	22名	10名	5名	10名	5名	3名	3名	2名	若干名

※1 大学入学共通テスト利用選抜は、音楽療法コース、音楽総合コースのみの実施となります。

※2 音楽学科の特別選抜は、社会人・シニア、海外帰国子女、外国人留学生、再入学生を対象とした入学者選抜です。

学部・学科	入学定員	入試制度									
		総合型選抜	学校推薦型選抜			一般選抜		大学入学共通テスト利用選抜		自己推薦型選抜	特別選抜※
			指定校制	公募制	大谷系列校	I期	II期	I期	II期		
芸術学部 美術学科	60名	14名	8名	5名	13名	10名	4名	2名	2名	2名	若干名

※ 美術学科の特別選抜は、社会人・シニア、海外帰国子女、外国人留学生、再入学生を対象とした入学者選抜です。

学部・学科	入学定員	入試制度											
		総合型選抜	学校推薦型選抜			一般選抜		大学入学共通テスト利用選抜			自己推薦型選抜	特別選抜※	
			指定校制	公募制 一般枠	地域枠	大谷系列校	I期	II期	I期	II期			III期
社会学部 地域社会学科	70名	10名	5名	10名	4名	10名	13名	3名	10名	3名	2名	若干名	若干名

※ 公募制(地域枠)＝公募制(地域学習・地域活動枠)

※ 地域社会学科の特別選抜は、社会人、再入学生を対象とした入学者選抜です。

札幌大谷大学短期大学部

学科	入学定員	入試制度									
		総合型選抜	学校推薦型選抜			一般選抜		大学入学共通テスト利用選抜			特別選抜※
			指定校制	公募制	大谷系列校	I期	II期	I期	II期	III期	
保育科	100名	10名	10名	40名	8名	23名	2名	4名	2名	1名	若干名

※ 保育科の特別選抜は、社会人、海外帰国子女、外国人留学生、再入学生、再チャレンジ生を対象とした入学者選抜です。

入学検定料等について

2023年度
大学入学共通テスト利用選抜
入学検定料無料！

1. 出願時に納付いただく入学検定料等は、選抜区分により異なります。
2. 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた特別措置として、大学入学共通テスト利用選抜の入学検定料を無料とします。

入学検定料等

選抜区分	入学検定料	事務手数料	計
総合型選抜	28,000円	550円	28,550円
学校推薦型選抜 (指定校、公募制)	28,000円	550円	28,550円
学校推薦型選抜 (大谷系列校・札幌大谷高校)	0円	0円	0円
学校推薦型選抜 (大谷系列校・札幌大谷高校以外)	14,000円	550円	14,550円
一般選抜	28,000円	550円	28,550円
大学入学共通テスト利用選抜	0円	0円	0円
一般選抜と大学入学共通テスト 利用選抜の[併願]	28,000円	550円	28,550円
特待生試験 (※) (既合格者)	3,000円	550円	3,550円
自己推薦型選抜	28,000円	550円	28,550円
特別選抜	28,000円	550円	28,550円

※「一般選抜Ⅰ期及び大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期」と「特待生試験」を併願する場合は、特待生試験の検定料はかかりません。

調査書等の活用について

提出された調査書及び推薦書等は、各入学者選抜の合否判定時に活用します。ただし、点数化は行いません。また、入学後の学修指導の参考とするほか、入学者選抜制度の検証資料とします。

共通注意事項及び感染症対策について

1. 提出物、納付された入学検定料及び入学料は返却しません。
2. 試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、時期によっては上着など暖かい服装をしてきてください。
3. 学生食堂の営業は行いません。また、試験終了まで学外へ出ることは認めません。必要な場合は昼食を持参してください。
4. 感染症拡大防止の観点から、保護者控室を設置しません。付き添いが必要な場合は、入試広報課宛にお電話にてお申し出ください。
5. 症状の有無にかかわらず各自マスクを持参し、試験場では着用願います。休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話を控えてください。また、学内でマスクを廃棄することはできません。
6. 新型コロナウイルス等に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者や、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当すると診断された者は受験できません。
ただし、濃厚接触者のうちPCR検査の結果が陰性かつ発熱、咳等の症状がない場合は、別室で受験が可能ですので、入試広報課までご連絡ください。
7. 継続して発熱・咳等の症状のある受験生は、入試広報課までご連絡ください。症状がある状態での来学はお控えください。
8. 上靴は必要ありません。

オンライン等受験について

本学では、対面受験のほか、オンライン等を利用した受験ができる選抜もあります。

希望の受験方法（対面／オンライン等）は出願時に選択してください。

オンライン等を選択された場合、面接は、オンライン会議システム Zoom を利用して行います。

Zoomを利用する場合、以下の5つの設備が必要となりますので、あらかじめご確認ください。

- ・インターネット接続
- ・端末（パソコン・タブレット・スマートフォン）
- ・スピーカー（内蔵・イヤホン端子）
- ・マイク（内蔵・外付け）
- ・Webカメラ（内蔵・外付け）

オンライン面接の流れについて

- (1) 出願受付後、ご記入いただいた電子メールアドレスにオンライン受験（面接）の選考日時等、URL等詳細を、受験日の3日前までにお送りします。受領確認のため、必ずメール受信後、空メールをご返信ください。
なお、受験日の3日前になってもメールが届かない場合は、入試広報課までご連絡ください。また、パソコン、スマートフォン、タブレットで使用できるアドレスをご記入ください。
- (2) 事前に、オンライン面接の接続確認をします。
出願締切後、出願時に登録されたメールアドレス宛に確認方法と日時をお知らせします。日時は試験日の3日前から前日までのいずれかで大学が指定します。
- (3) 当日は、(1) で受信したメールに記載のURLをクリック後、「コンピューターでオーディオに参加」をクリックし、音声とカメラをオンにしてください。
なお、「ミーティングのホストは間もなくミーティングの参加を許可します。もうしばらくお待ちください。」と表示された場合は、そのままお待ちください（当日の状況により開始時刻が多少遅れる可能性もあります）。
※面接開始10分前までに入室をしてください。
- (4) 面接開始10分前頃に一度映像、音声の確認をさせていただきます。その後、予定時刻になりましたら面接が始まります。
 - ※1 当日の状況により開始時刻が多少遅れる可能性もありますので、お含みおきください。
 - ※2 ニックネーム等ではなく、必ず本名で入室してください。
 - ※3 面接中のバーチャル背景の使用は認めません。
 - ※4 当日の面接中、受験生と第三者が同じ部屋にいることは認めません。
 - ※5 問題が発生した場合、入試広報課（tel:011-742-1643）までご連絡ください。

データの提出について

小論文、作文、作品、課題等のデータの提出先等は以下のとおりです。

詳細は、試験問題をメールする際にお知らせします。

提出先

札幌大谷大学 入試広報課

nyushi-senbatsu@sapporo-otani.ac.jp

提出期限

各入学者選抜区分のページをご確認ください。

データを送信する電子メールアドレスについて

小論文、作文、課題、画像、動画等のデータを電子メールにより提出する場合、受領の混乱を避けるため、送信元のメールアドレスは必ず願書に記載したアドレスと同じものにしてください。

提出物のデータ受領確認について

小論文、作文、課題、画像、動画等のデータを電子メールにより提出した場合、送信元のメールアドレス宛てにデータを受領した旨を連絡いたします。

送信日から2日（土日祝日を除く）経っても確認メールが届かない場合は、入試広報課までご連絡ください。

演奏動画データの提出について（音楽学科、保育科）

(1) 提出方法

演奏動画データの提出方法は以下の1～4のいずれかとします。

- 1 動画データを保存したUSBメモリまたはDVD-Rを郵送により提出する。
- 2 電子メールにより動画データを添付のうえ提出する。

- 3 You Tubeに動画データをアップロード（限定公開）したうえ、そのURLを電子メールにより通知する。
- 4 オンラインストレージサービス（firestorage、GigaFile便等）に動画データをアップロードしたうえ、そのURLを電子メールにより通知する。

(2) 提出先

〒065-8567 札幌市東区北16条東9丁目1番1号

札幌大谷大学 入試広報課

nyushi-senbatsu@sapporo-otani.ac.jp

(3) 提出期限

各入学者選抜区分の出願締切日と同日17：30まで

(4) 注意事項

- ・動画は、この受験のために新たに収録してください。
- ・演奏前後のお辞儀、氏名、曲名の申告などは不要です。また、服装等は自由とします。
- ・動画データの拡張子は、mov、mp4、avi、wmvのいずれかとします。
- ・USBメモリまたはDVD-Rを郵送により提出した場合、メディアは返却しません。
- ・電子メールにより動画データを提出する場合、本学が受信できる容量の上限は25MBとなりますので、上限を超える場合は、他の方法により提出してください。
- ・動画データは未編集のものとし、映像と音声は同時に収録してください。演奏中の手や口の動きと音が明らかに一致していないと判断された場合は、審査の対象外とします。
- ・複数曲を演奏する場合はカメラを止めずに続けて演奏し、ひとつの動画データに収めてください。
- ・ビデオカメラに音声ボリュームを自動的に調節する機能が付いている場合は、演奏の抑揚が無くなるため、使用しないでください。
- ・音量が極端に小さい（または大きい）状態とならないよう、また、極力反響を防ぎ、雑音が入らない状態となるようご注意ください。
- ・提出後の動画データの差し替えは認めません。
- ・提出する動画の元データは、受験が終わるまでは手元に残しておいてください。
- ・オンラインストレージサービスに動画データをアップロードし、パスワードをかける場合は、必ずそのパスワードも本学へお知らせください。また、アップロードの際、保存期間は7日以上または無制限としてください。
- ・楽器別の注意事項は以下のとおりとなります。

(ピアノ、電子オルガン)

- ・ピアノを選択する者について、使用するピアノはグランドピアノ、またはアップライトピアノとします。電子ピアノの使用は認めません。
- ・演奏者の顔と手元が常に明確に映る角度で、演奏者の右側からカメラのアングルを固定して撮影してください。

(声楽、歌唱)

- ・演奏者の上半身が常に明確に映る角度で、カメラのアングルを固定して撮影してください。
- ・演奏にあたり、伴奏者を付けても構いません。ただし、伴奏者の手配は受験生自身が行ってください。

(管弦打楽器)

- ・演奏者の顔と手元、楽器全体が常に明確に映る角度で、カメラのアングルを固定して撮影してください。

作品画像、映像データの提出について（美術学科）

美術学科 p.73「提出作品について」をご確認ください。

絵画画像データの提出について（保育科）

(1) 提出方法

絵画画像データの提出方法は以下の1、2のいずれかとします。

- 1 電子メールにより画像データを添付のうえ提出する。
- 2 オンラインストレージサービス（firestorage、GigaFile便等）に画像データをアップロードしたうえ、そのURLを電子メールにより通知する。

(2) 注意事項

- ・提出後の画像の差し替えは認めません。
- ・提出する画像の元データは、受験が終わるまでは手元に残しておいてください。
- ・オンラインストレージサービスに画像をアップロードし、パスワードをかける場合は、必ずそのパスワードも本学へお知らせください。また、アップロードの際、保存期間は7日以上または無制限としてください。

合理的配慮を必要とする入学志願者の事前相談について

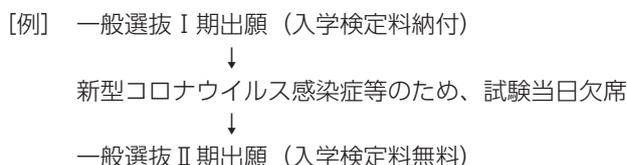
障がい等の理由により、受験上及び修学上の合理的配慮を必要とする場合には、出願に先立ち、入試広報課（電話011-742-1643）に連絡し、事前相談をしてください。

この事前相談は、受験者の負担軽減や他の受験者に比べて不利にならないよう配慮するために行うものであり、相談することにより受験者に不利益を与えるものではありません。事前相談の内容によっては、「健康診断書（本学所定様式）」または「障害者手帳」等の資料の提出を求める場合があります。

また、大学入試センターから「受験上の配慮事項審査結果通知書」が発行されている場合はそのコピーも併せて提出してください。

新型コロナウイルス感染症等罹患者の再受験料（入学検定料）について

本学の入学者選抜に出願したものの、新型コロナウイルス感染症等の罹患を理由に受験ができなかった場合、改めて他選抜に出願したときの入学検定料は後日返還します。



[手続き] 改めて出願する他選抜の出願時に新型コロナウイルス感染症等に罹患したことを証明できる書類（診断書等）及び返還請求書を提出してください。

被災した志願者及び入学予定者に対する特別措置について

本学では、大規模災害により被災した志願者及び入学予定者に対して、下記のとおり特別措置を実施します。

1. 対象者

2023年度本学入学者選抜志願者のうち、本人または家計支持者が居住する家屋が、入学予定年月日（2023年4月1日）から遡り、1年以内に災害救助法適用地域に指定された者

2. 特別措置及び対象

- (1) 入学検定料・特待生検定料・入学料の免除…本人または家計支持者が居住する家屋が「全壊」または「大規模半壊」した者
- (2) 入学検定料・特待生検定料の免除…本人または家計支持者が居住する家屋が「半壊」した者

3. 提出書類

(1) 入学検定料等免除申請書 (2) 罹災証明書（「全壊」「大規模半壊」「半壊」等、家屋の被害状況が分かるものに限る。） (3) 返還請求書

※ (1) (3) は本学ホームページからダウンロードしてください（本学から様式を郵送することも可能です。郵送希望の場合はお問合せください）。

4. 提出時期

受験を希望する入学者選抜の出願時期と同一

5. 提出方法

出願書類に同封のうえ提出すること。

入学者選抜会場（対面受験者）

札幌市東区北16条東9丁目1番1号

札幌大谷大学A棟・・・短期大学部保育科

札幌大谷大学C棟・・・芸術学部音楽学科・美術学科、社会学部地域社会学科

※試験会場の事前公開（下見）は行いません。



合格発表について

合格については、以下の方法で発表します。

なお、掲示での発表は行いません。また、電話による合格の問合せには一切応じません。

●郵送

本人（本学専願の場合は出身学校長も含む）に合格結果を速達で通知します。

なお、合格発表日が発送日となるため、必ずしも到着日になるとは限りませんので、ご注意ください。

●インターネットによる合格照合

パソコン、スマートフォンで下記のURLにアクセス



QRコードを
利用してアクセス
することもできます。

<https://gouhi.eraku-p.jp/era/sapporo-otani>

1	利用規約を確認し、「同意する」にチェックを入れてログインページへ進む。	2	受験番号と誕生日を入力し、ログインをおす。	3	合格結果表示
<p>合格速報</p> <hr/> <hr/> <hr/> <p>利用規約</p> <hr/> <hr/> <hr/> <p><input type="checkbox"/> 同意する</p> <p>合格照会 ></p>		<p>合格速報</p> <p>受験番号・誕生日を入力してください。</p> <p>受験番号</p> <input type="text"/> <p>誕生日</p> <p>月 <input type="text"/> <input type="text"/> 日 <input type="text"/> <input type="text"/></p> <p>ログイン</p>		<p>合格速報</p> <p>受験番号</p> <p>1234567</p> <p>〇〇選抜〇〇学部〇〇学科</p> <p>合格</p> <p>合格通知は〇月〇日に発送致します。 合格通知書に同封された入学手続き書類に従って、 手続きを行ってください。</p> <p>ログアウト</p>	

※画面は開発中のものです。

注意事項

- ◆インターネット合格照合は、合格発表日から1週間までとなります。
- ◆発表は速報であり、正式な合格は大学から郵送される書類にて確認してください。
- ◆アクセスが多くなつてつながりにくい状態が予想されます。その場合は、しばらく時間を置いてからアクセスしてください。

繰上合格について

合格者の手続締切後、欠員が生じた場合は、随時発表した補欠順位に従って繰上合格となります。補欠者は、合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に繰上合格となる可能性のある候補者のことを指します。補欠者の発表は合格発表と同時に、補欠順位明記の「補欠通知書」を送付します。欠員が生じた場合は、対象者に電話で連絡を行い、入学の意志を確認した後に、入学手続書類を送付します。なお、補欠者として通知された場合でも、合格者の手続状況によっては繰上合格にならない場合もあります。

授業料等の納付の延期について

本学が行う出願資格に「本学専願の者」とある入学者選抜以外に合格し、他大学の合格発表の日程により手続が間に合わないなどの理由で延納を希望する者に限り、入学料以外の手続締切日を2023年3月29日（水）まで延期することができます。延期を希望する場合は、入試広報課にお問合せください。

入学辞退について

入学手続き（入学料納付）後、事情により入学できなくなった場合は、速やかに入試広報課に連絡し、「入学辞退届」、「学費・委託諸費返還請求書」を請求のうえ、2023年3月29日（水）までに提出してください。納付済みの入学料を除く学費・委託諸費を銀行振込みにより返金いたします。ただし、振込みに係る手数料は受験生負担とさせていただきます。なお、学校推薦型選抜等、出願資格に「本学専願の者」とある場合は、原則として辞退は認められません。

入学許可書及び入学前課題について

本学合格後、入学手続き（入学料及び学費・委託諸費の納付）が済んだ者に対し、入学手続締切日から原則10日以内に入学許可書、入学前課題（有無は受験区分による）等の書類を送付いたします。

入学者選抜に係る成績開示について

本学では、次のとおり個別学力検査等の個人成績を、不合格者についてのみ、受験者本人からの申込みに基づき開示します。なお、個人情報の保護のため、代理人による申込はできません。

以下の入学者選抜の不合格者について、入学者選抜の科目別得点（学科試験のみ）を開示します。

- ・一般選抜（Ⅰ・Ⅱ期）
- ・保育科特待生試験（1次）

【請求期間】 2023年5月8日（月）～2023年5月31日（水）必着

【請求方法】 以下の書類を本学入試広報課へ提出すること。

- ・成績開示請求書（大学ホームページからダウンロード）
- ・身分を証明する書類の写し（健康保険証・運転免許証・学生証・受験票・受験番号通知票（札幌大谷大学発行のもの）で氏名・生年月日が記載されているもの。受験票・受験番号通知票は生年月日が記載されていませんが、身分を証明する書類に含みます。）
- ・返信用封筒（長型3号。84円分の切手を貼付のうえ、朱書きで「成績開示請求書在中」と明記すること。）

※請求書の様式等は、2023年4月下旬頃、本学ホームページに掲載します。

【通知日】 2023年6月上旬